

針金 勝彦

(平政・公明党)

中学生への医療費の支援

【問】子育て家庭の費用負担の軽減に向け、何がなぜ必要なかを理解しながら、しっかりとした体制を整備していただきたい。福祉医療制度の拡充を前倒しで行えないものか。

【答】福祉医療制度については、これまで広報やホームページ、窓口での説明等により周知を行ってきた。今後は制度の目的やスポーツ保険等、他の医療費助成制度との関係についてもお知らせし、周知に努めたい。前倒しについては個別に行うのではなく、他の子育て支援施策と併せて総合的に取り組んでいきたい。

中小企業への支援体制

【問】消費税率引き上げ以降、中小企業の景況感は総じて低下していると示されている。小規模企業振興基本計画の策定を受け、条例の制定や中小企業への支援など計画しているか。

【答】現在、条例制定は考えていないが、中小企業は地域経済を支える上で重要な役割を担っているため、条例制定の有無にかかわらず、必要な施策を講じていく必要があると考えており、本市の実情に応じた支援について、小規模企業への優遇も考慮しながら検討していく。

その他の質問事項

- 予防接種への助成の実施
- 地元企業の採用に関する市の取り組み
- 地域防犯カメラの設置

落合 康友

(改革のしろ)

小規模校統廃合（山村留学制度）

【問】学校を単なる教育施設ではなく、移住定住促進等と横断的改革を図り、地域再生の核とし存続させるべき。全国でも成功例がある「山村親子留学制度」を当市でも取り組むべき。

【答】地域の学校は、現在もそれぞれの地域コミュニティの中核を担っていると考えている。今後、地域住民の意向を踏まえ、地域の将来的なあり方も含めて総合的に検討する必要がある。山村親子留学についても、その中の研究課題のひとつと捉えている。

大型七夕保管庫兼観光拠点施設

【問】検討委員会ではプラス意見のみならず多くのマイナス意見も出ている。しかし、市長説明ではマイナス意見を全く述べていない。これではやはり建設ありきの検討と思えるが。

【答】検討委員会から受けた中間報告には「通年観光のためには常設展示施設が必要」との意見のほか、「市民からの意見を聞いて進めたほうがいい」、「市民の理解が得られた上で議論を進めたほうがいいのでは」などのさまざまな意見があることを承知している。市長説明においては、主な意見を述べたものである。

その他の質問事項

- 半農半X等のための空き農地バンク
- 市職員の経営意識養成システム
- イオンは地方のがんとなる

小野 立

(よねしろ・立志会)

山林の富を地元に戻元するために

【問】CLT（直交集成材）市場は来年度から本格始動する。生産工場整備には約30億円の投資が必要だが（うち半分は国負担）、いま検討しなければ千載一遇の商機を逃す。市として市場参入を主導すべき。

【答】市では日本CLT協会に加盟したほか、県や関係事業者等で構成する能代市CLT等研究会を設置している。しかし、CLTにはまだ確実なマーケットが存在せず、建築基準も整備されていないことから、生産体制の構築に向けた検討は、慎重に進める必要があると考える。

観光拠点検討委の最終報告は市民同意か

【問】巨額の費用が見込まれる観光拠点整備には、いまだ異論も根強い。今後提出される検討委員会の最終報告をもって、市長は市民が総意として建設に賛同したものとみなすのか。

【答】今後、検討委員会では、残る事項の検討を進め、再び意見を取りまとめ報告する予定としている。その最終報告を助案の上、基本計画案を作成し市民や議会、関係団体等の意見を聞き成案とする予定であり、中間報告をもって市民が施設整備に賛同したとみなすものではなく、最終報告においても同様である。

その他の質問事項

- 常設型住民投票条例をどう見るか
- 第2次定員適正化計画、見直しを
- 保育費補助金の返還問題